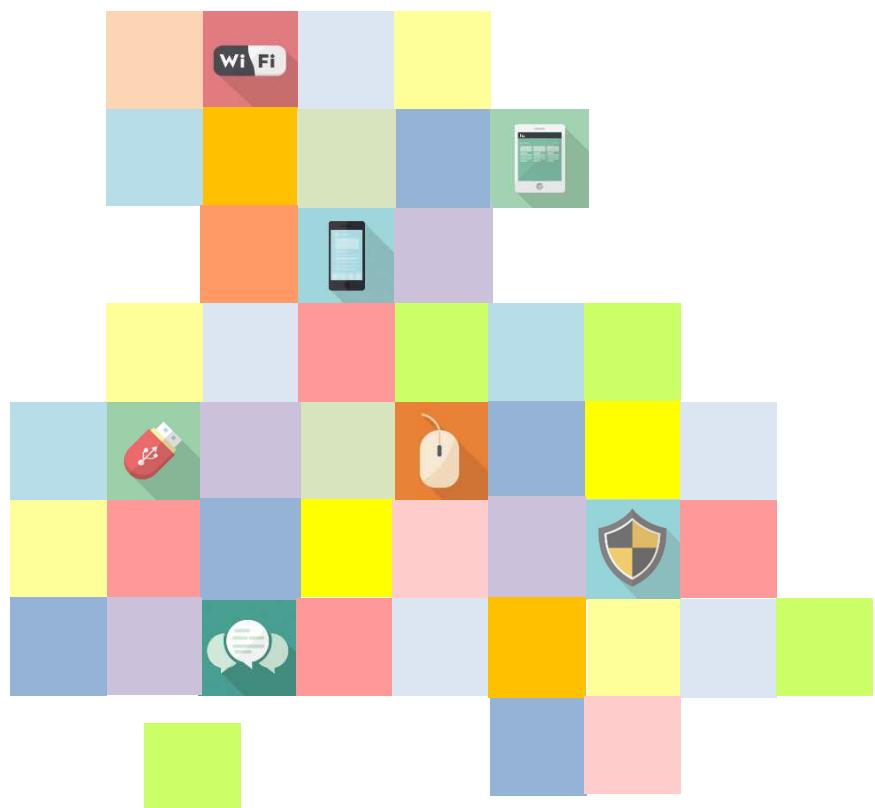


令和元年度 文部科学省委託事業
有害環境から子どもを守るために推進体制の構築
(ネット対策地域スタートアップ事業)

令和元年度
「ケータイ・スマホアンケート」及び
「インターネット夢中度調査」結果



公益財団法人 兵庫県青少年本部

「ケータイ・スマホアンケート」及び「インターネット夢中度調査」結果

兵庫県では平成 27 年度より実施している、県内の子どもたちを対象とした、日常のインターネット利用やその夢中度（依存度）を調査するアンケートを、今年度も下記のとおり実施しました。

調査の概要

（1）調査票

①ケータイ・スマホアンケート

携帯電話等の所有率、利用状況、ルールづくりの状況等の実態調査

②インターネット夢中度調査

アメリカのヤング博士が開発した 8 項目の【Diagnostic Questionnaire for Internet Addiction(DQ), Young K, 1998】を小学生でも回答できるようふりがな等を補足したもの
※8 項目のうち 5 項目以上「はい」と回答した者を「インターネット依存の疑いあり（依存傾向にある）」と計上

（2）調査対象

①ケータイ・スマホアンケート

調査協力を得た県内の小学生(1~6 年)・中学生(1~3 年)・高校生(1~3 年) 9,974 名
小学生(4~6 年)・中学生(1~3 年)・高校生(1~3 年)までの保護者 5,610 名

②インターネット夢中度調査

調査協力を得た県内の小学生(4~6 年)・中学生(1~3 年)・高校生(1~3 年) 7,390 名

（3）調査時期

令和元年 7 月 1 日～7 月 31 日

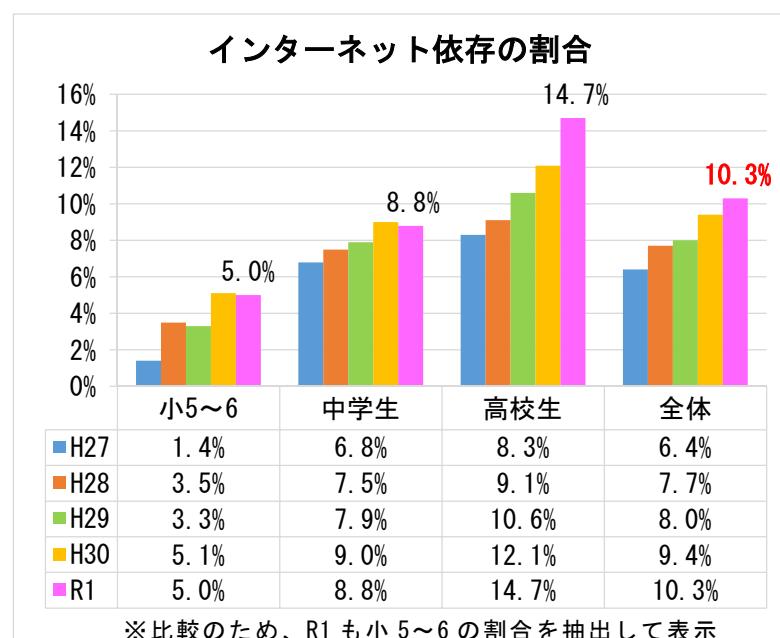
1 兵庫県内の小・中・高校生のインターネット依存傾向について

（1）インターネット依存傾向の割合

右のグラフは、「依存傾向にある子どもの割合」を校種別にまとめたものです。

アンケートの結果、小学 4 ~ 6 年生 4.8%、中学生 8.8%、高校生 14.7%、全体では 10.3% がインターネット依存傾向にあり、校種が上がるごとに依存傾向の割合が高くなっていることがわかりました。

また、昨年度と同じ小学 5 ~ 6 年生の割合も 5.0% となっており、小・中学生においては、スマホサミット、ルールづくり等の様々な取り組みが、依存傾向の増加を抑制している可能性があります。一方で、高校生は、依存傾向にある子どもが昨年度から大きく増えていることがわかります。



(2) 依存傾向にある子どもの男女比

右のグラフは、「依存傾向にある子どもの男女比」です。

全体ではほぼ同じ比率ですが、小学4～6年生では男子の割合が約6割と多くなっています。ひょうごネットトラブル防止ワークショップやオンラインキャンプ参加者の声（以下、声は参加者によるもの）から、男子は携帯ゲーム機によるインターネット接続が多く、女子はSNSが多いことがわかっています。

スマートフォン（以下、「スマホ」と記載）

対策だけでなく、スマホ以外のツールへの対策も含めていく必要があると思われます。

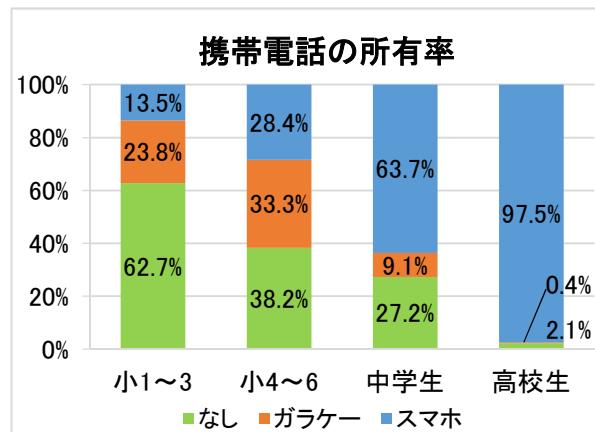
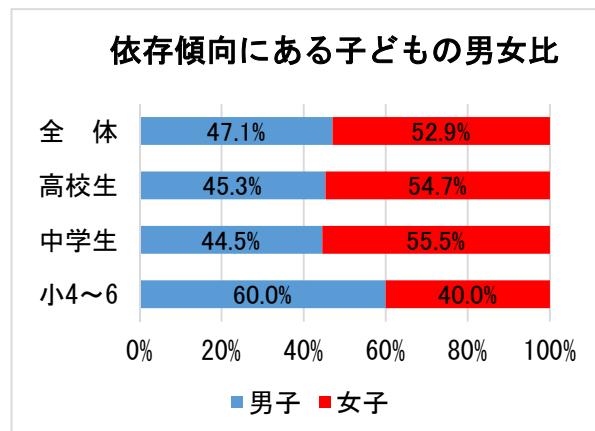
2 携帯電話とインターネット接続端末について

(1) 携帯電話の所有率

右のグラフは、校種別、「携帯電話の所有率」です。

スマホ所有率は、小学1～3年生13.5%、小学4～6年生28.4%、中学生63.7%、高校生97.5%で校種が上がると所有率も増えています。

昨年度と比べると、小学5～6年生の携帯電話所有率は63.1（昨年度64.8）%と若干減少していますが、今年度初めて調査した小学1～3年生では、所有率が37.3%となっており、小学校低学年にも携帯電話の普及が進んでいることがわかります。

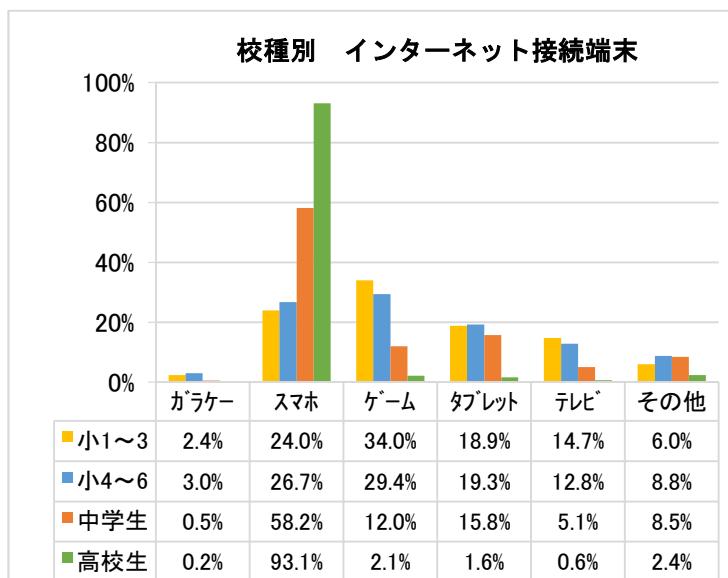


(2) インターネット接続端末

右のグラフは、「インターネット接続端末」を校種別にまとめたものです。

中高生はスマホが多いですが、小学生はそれに加えてゲーム機、タブレットも多いことがわかりました。小学生でもスマホが多いのは、保護者のスマホを利用している場合があると考えられます。

スマホの所有前から様々な機器でインターネットに接続していることがわかりました。



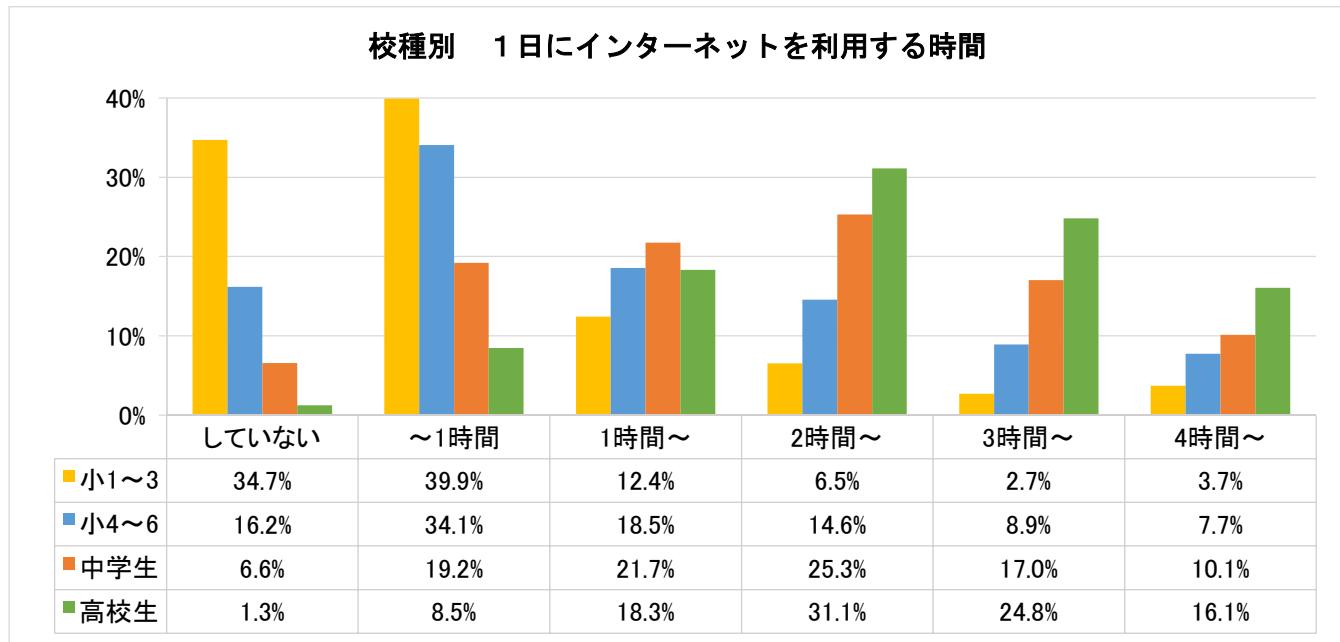
3 インターネット利用について

(1) 1日にインターネットを利用する時間

下のグラフは、「1日にインターネットを利用する時間」を校種別に示したものです。

3時間以上利用している割合は、小学1～3年生6.4%、小学4～6年生16.6%です。小学5～6年生は19.1（昨年度22.0）%、中学生27.1（昨年度27.9）%、高校生40.9（昨年度47.7）%と校種が上がるほど利用時間が増える傾向が表れています。

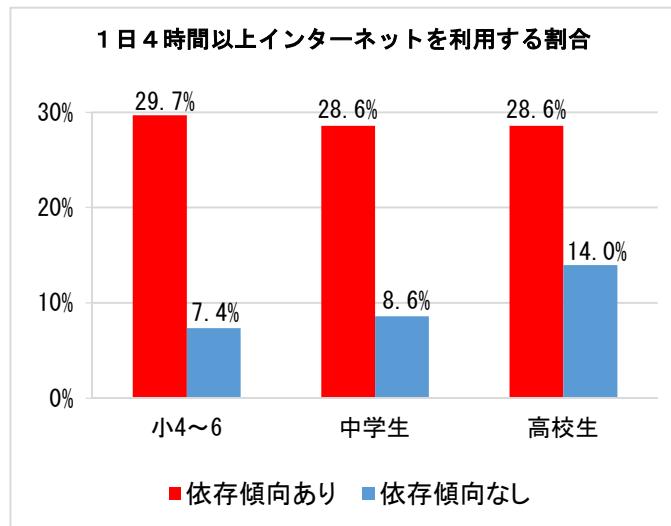
昨年度と比較すると、全ての校種において、3時間以上利用している割合が減少しています。学校でのルールづくり等、子どもたちがインターネット利用について考える取り組みが進んでいることが増加を抑制しているのではないかと考えられます。



(2) インターネット利用時間

右のグラフは、「1日に4時間以上インターネットを利用する子どもの割合」を校種ごとに、依存傾向別に示したものです。

校種に関係なく、依存傾向にある子ども（以下、「依存傾向あり」と記載）と依存傾向ない子ども（以下、「依存傾向なし」と記載）を比較すると、「依存傾向あり」の長時間利用が顕著に表れています。

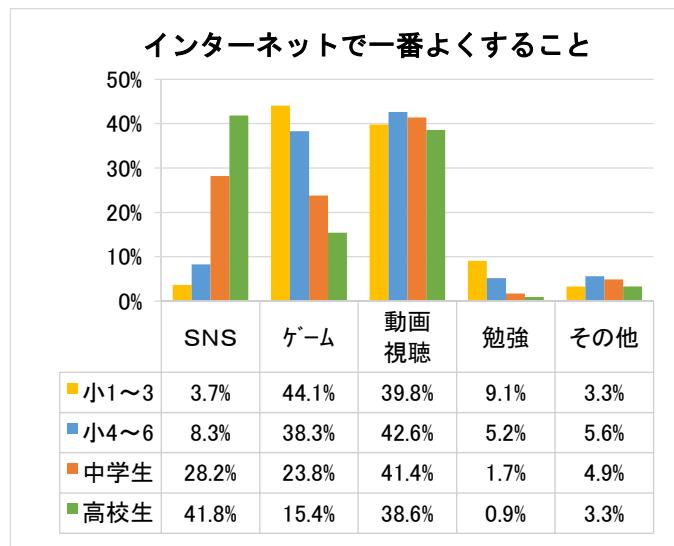


(3) インターネット利用状況

右のグラフは、「インターネットで一番よくすること」を、校種別に示したものです。

どの校種においても、動画視聴が約4割を占めています。動画視聴以外では、小学生はゲームの割合が高いですが、中学生はゲームよりもSNSの方が少し高くなります。高校生はSNSの割合が一番高くなっています。

上記の内容を反映する声も多く、小学生の間は携帯ゲーム機でオンラインゲームをすることが多いですが、中高生になり、スマホを所持するとゲームからSNSに移行していることがわかります。

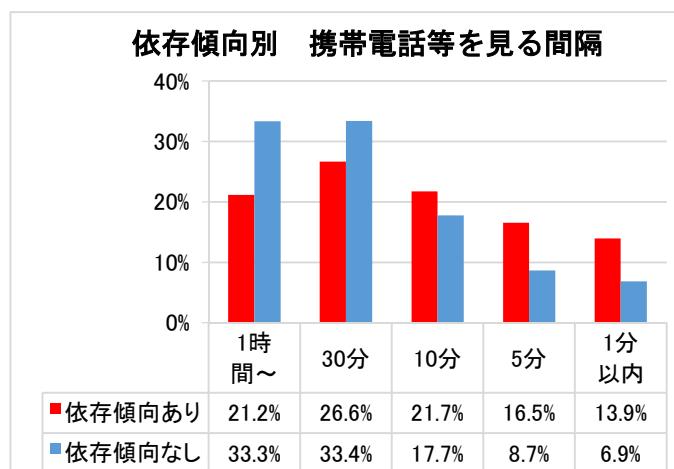


(4) 携帯電話等を見る間隔（依存傾向別）

右のグラフは、「携帯電話等を見る間隔」を依存傾向別にまとめたものです。

「依存傾向あり」では、1分以内 13.9%、5分以内 30.4%、10分以内 52.1%と頻繁に携帯電話を見ていることがわかりました。

一方、「依存傾向なし」でも、10分以内の間隔で見ている割合は 33.3%あり、子どもたちにとって携帯電話が、日常生活の必需品となっていることが窺えます。

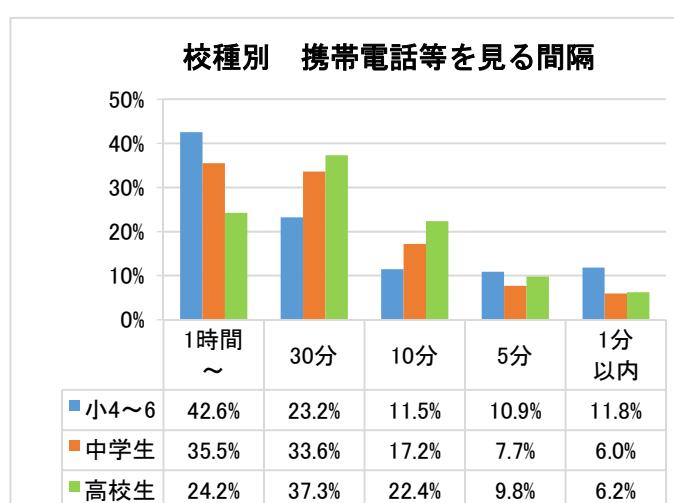


(5) 携帯電話等を見る間隔（校種別）

右のグラフは、「携帯電話等を見る間隔」を校種別にまとめたものです。

10分以内の間隔で携帯電話を見ている子どもは、小学4～6年生 34.2%、中学生 30.9%、高校生 38.4%でした。

日常的に携帯電話がそばにあり、頻繁に携帯電話の情報を確認しながら生活している子どもが増えていることがわかります。



(6) 返信時間

右のグラフは、「LINE などで『既読』がついたら、どれくらいで返信しようと思うか」への回答を依存傾向別にまとめたものです。

1分以内に返信する割合は、「依存傾向あり」の場合 26.6% と、「依存傾向なし」の 18.3% を上回っていますが、依存傾向に関わらず、一定数は LINE の既読を意識して使用している実態が窺えます。

(7) ネットショッピング金額

右のグラフは、「ネットショッピングの金額」を依存傾向別にまとめたものです。

「依存傾向あり」は、10,000 円以上 28.8%、30,000 円以上 13.4% と答えています。一方、「依存傾向なし」でも 16.5% がこれまでに合計 10,000 円以上のネットショッピングをしており、子どもたちの間で徐々にネットショッピングの利用が広がってきてていることがわかります。

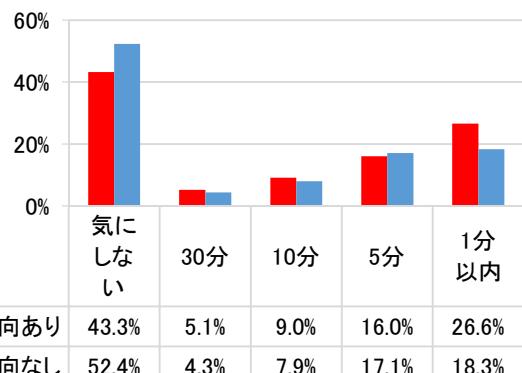
(8) ゲーム等への課金の金額

右のグラフは、「インターネットでゲーム等への課金」について、依存傾向別にまとめたものです。

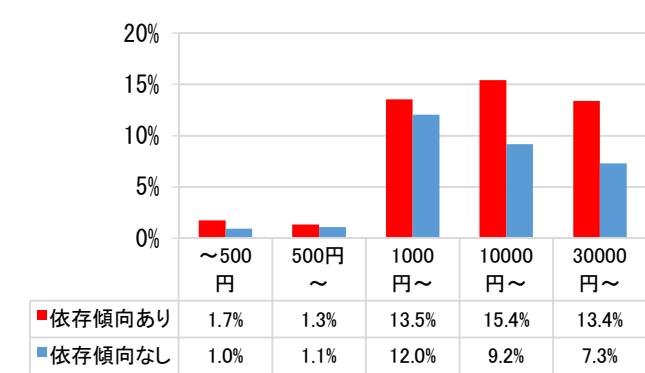
「依存傾向あり」では、これまでに合計 10,000 円以上課金した割合が 13.5% です。全体的に、「依存傾向あり」の方が「依存傾向なし」を上回っており、「依存傾向あり」の方が課金をしていることがわかります。

子どもが自分でプリペイドカードを購入するなど、保護者が知らないうちに、ネット上で多額の課金をしてしまうことは危険と思われます。

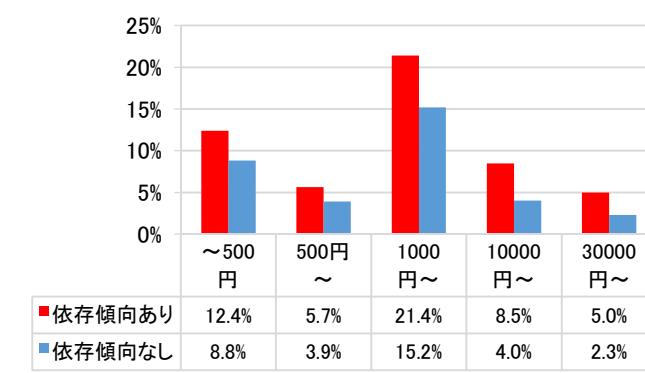
依存傾向別 返信時間



依存傾向別 ネットショッピング金額



依存傾向別 課金金額



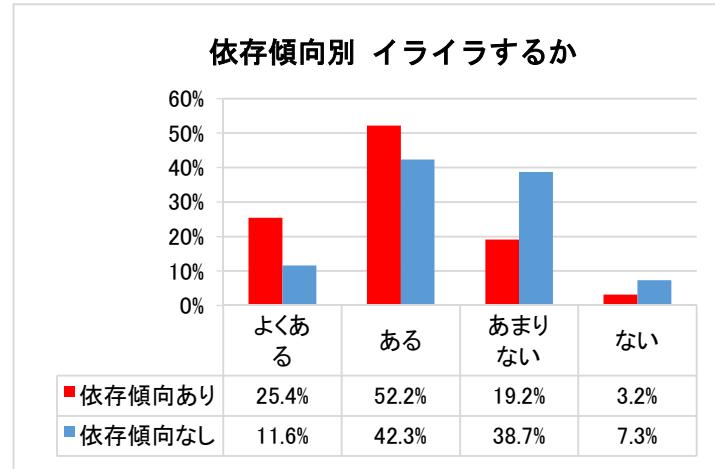
4 インターネット依存と日常生活への影響について

インターネットの利用が日常生活に与える影響について分析しました。インターネットの利用が予想以上に子どもたちに影響を与えていたことがわかりました。

(1) 「イライラするか」

「イライラすることがあるか」という質問に「よくある」と答えた子どもは、「依存傾向なし」が 11.6%に対して、「依存傾向あり」は 25.4%でした。

子どもたちからは、「睡眠不足が原因」、「ゲームでうまくいかないから」という声が多いですが、「親にやめなさいと叱られてむかつく」という子もいました。

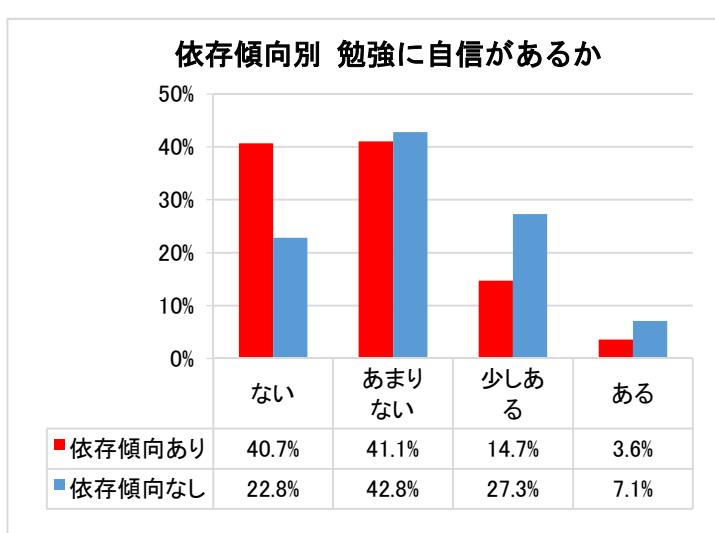


(2) 勉強に自信があるか

「勉強に自信があるか」という質問に「自信がない」と答えた子どもは、「依存傾向なし」の 22.8%に対して、「依存傾向あり」は 40.7%でした。

子どもたちは、「勉強よりゲームに夢中」、「勉強していてもスマホが気になる」、「そもそも勉強する時間をスマホに使っている」等の声が聞かれました。

「依存傾向あり」は、インターネットを長時間利用する傾向があるため、勉強時間を確保出来ていないことが考えられます。



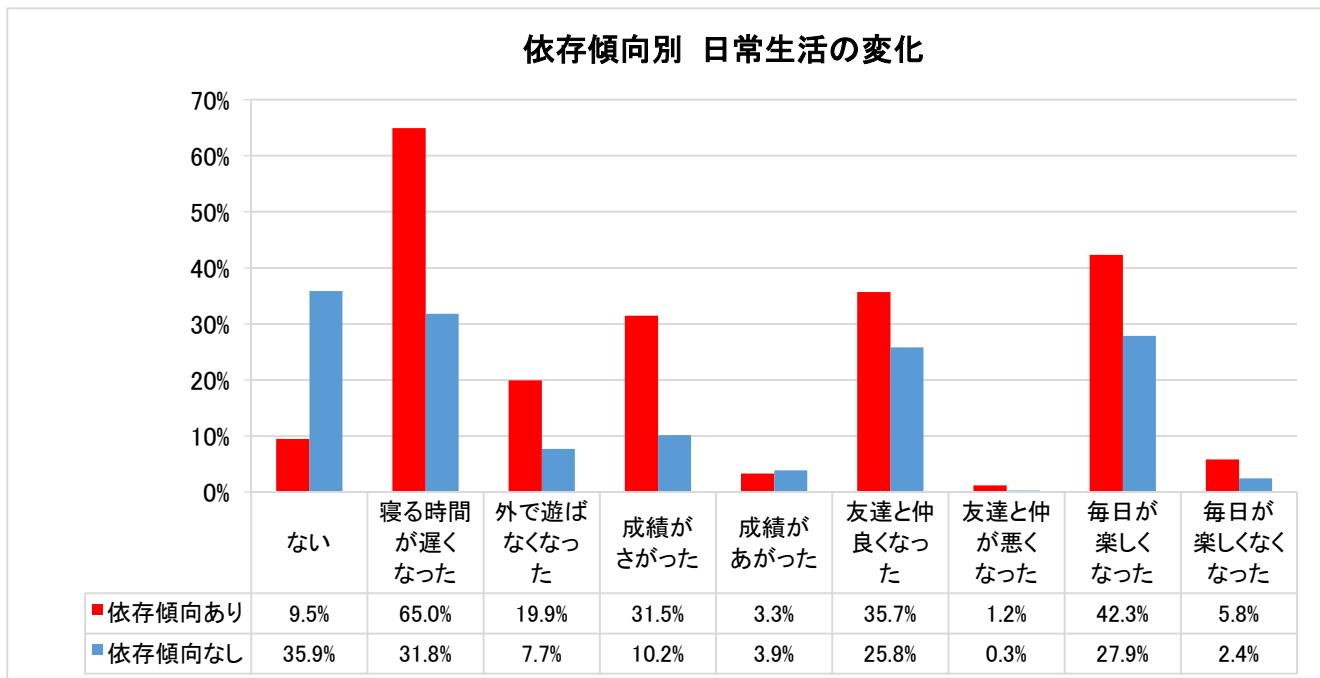
(3) 日常生活の変化

下のグラフは、「携帯電話を利用するようになってからの日常生活での変化」を、依存傾向別で比較した結果です（複数回答）。

「依存傾向あり」では、「寝る時間が遅くなった」、「外で遊ばなくなった」、「成績がさがった」、「友達と仲良くなつた」、「毎日が楽しくなつた」「毎日が楽しくなくなった」等の回答が、「依存傾向なし」よりも高い割合となりました。

一方、「(変化が)ない」との回答は、「依存傾向なし」の方が「依存傾向あり」よりも高い割合となりました。

「依存傾向あり」は、ネットの長時間利用により、寝る時間が遅くなり、成績がさがり、外で遊ばなくなったと否定的な感想を持っている一方、ネットを通じて友達と仲良くなり、毎日が楽しくなつたと答えています。

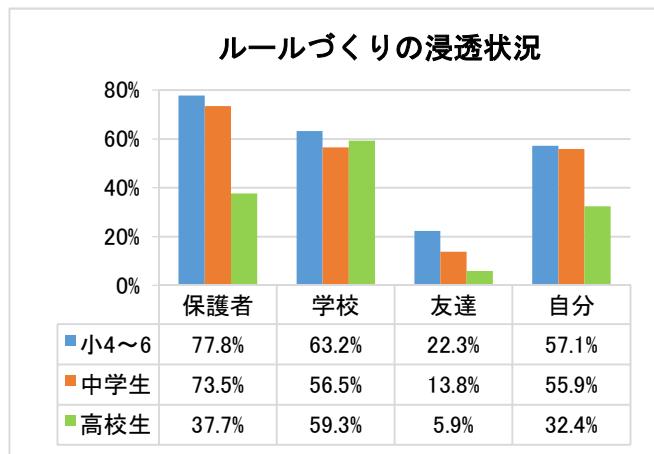


5 インターネット利用のルールについて

(1) ルールづくりの浸透状況

右のグラフは、校種別に「ルールづくりの浸透状況」を表したものです。

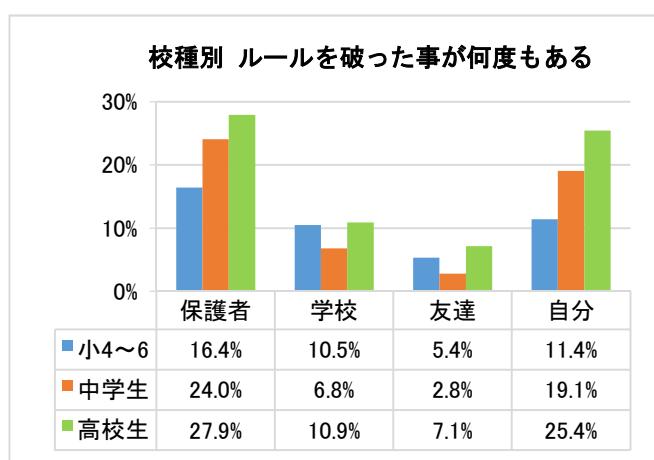
校種が上がるにつれ、ルールづくりの浸透状況が悪くなっていますが、「学校」でのルールづくりは、校種による差がなく、5割以上となっており、取り組みが進んでいると言えます。「学校」以外で、高校生の回答が他より低いことが気になります。



(2) ルールの順守（校種別）

右のグラフは、校種別に「決めたルールを破ったことが何度もある」と答えた割合です。

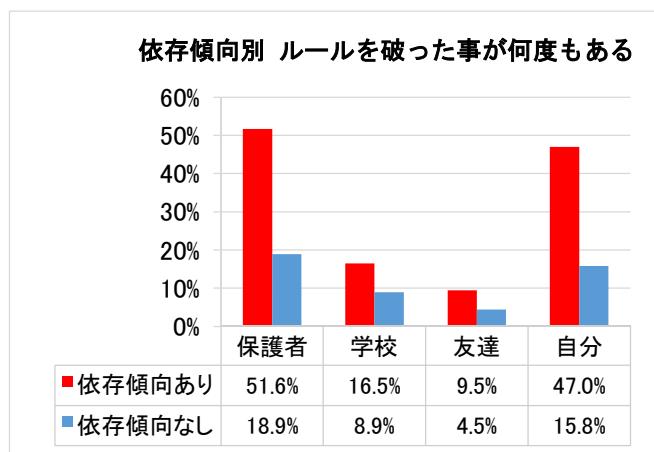
いずれの校種も「学校」、「友達」で決めたルールを破ったことがある割合は、「保護者」、「自分」で決めたルールよりも低くなっています。「友達」、「学校」でのルールづくりを進めていくことが、有効と考えられます。



(3) ルールの順守（依存傾向別）

右のグラフは、依存傾向別に「決めたルールを破ったことが何度もある」と答えた割合です。

「依存傾向あり」は、「依存傾向なし」と比べて、「保護者」、「自分」のルールを破った割合が大きく上回っていますが、「学校」、「友達」で決めたルールを破ったことがある割合は、相対的に低い割合となっています。「依存傾向あり」でも、「学校」、「友達」のルールは比較的破られにくく、有効であると考えられます。

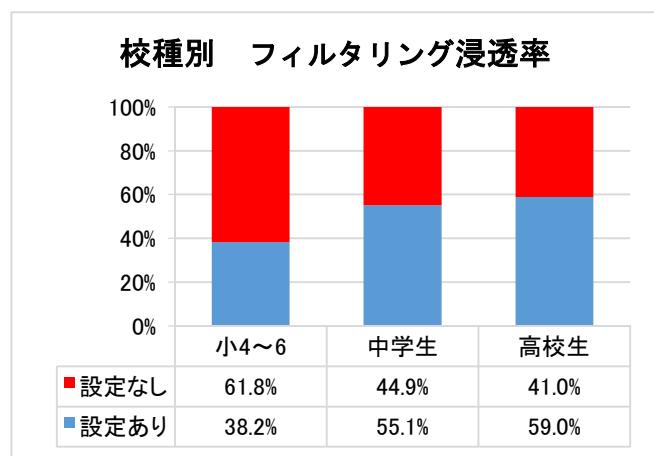


6 フィルタリングとインターネットの危険性

(1) フィルタリングの浸透状況

右のグラフは、「フィルタリングの浸透率」を校種別に表したものです。

小学4～6年生38.2%、中学生55.1%、高校生59.0%でした。小学生の割合が低いのは、保護者の判断でフィルタリングを設定しており、子どもが設定されていること自体知らないことが考えられます。中・高校生も約60%弱となっており、フィルタリングがまだ十分に浸透していないことが分かりました。

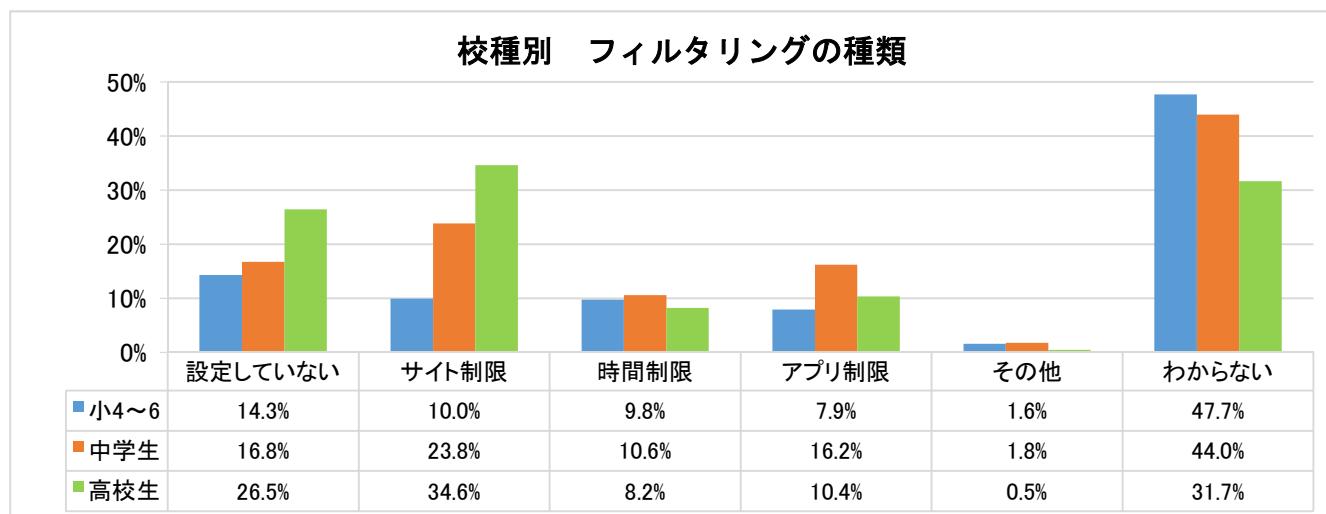


(2) フィルタリングの種類

下のグラフは、「フィルタリングの種類」について校種別にまとめたものです。

中・高校生は「サイト制限（出会い系やアダルト等の制限）」が多く、小学4～6年生は「サイト制限」、「時間制限」、「アプリ制限」が同程度の割合となっています。

スマホに時間制限サービスを導入する取り組みなども進んでおり、今後増えていくことが予想されます。なお、フィルタリングの種類がわからないと回答したのは、小学4～6年生47.7%、中学生44.0%、高校生31.7%となっており、保護者が子どもによく説明せずにフィルタリングを導入している可能性が考えられます。また、校種が上がるにつれて、フィルタリングを設定しなくなる傾向があります。

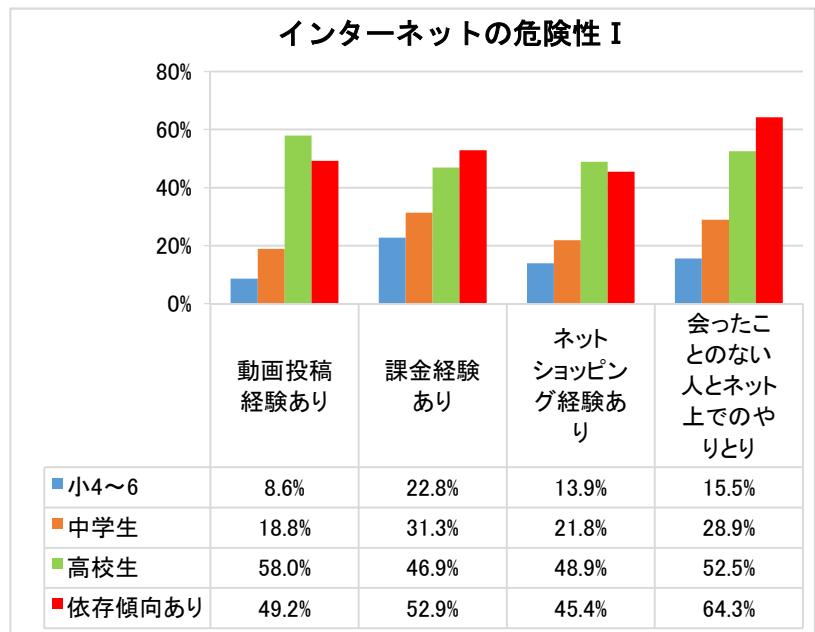


(3) インターネットの危険性 I

右のグラフは、「動画投稿」、「課金」、「ネットショッピング」、「会ったことがない人とやりとり」をした経験がある子どもの割合を校種別に表し、さらに「依存傾向あり」と比較したものです。

いずれの項目も、校種が上がるにつれ、経験したことがある子どもの割合が増加しています。高校生の動画投稿経験のある割合が約6割と高くなっています。SNS等の動画投稿サービスが広く利用されていると考えられます。

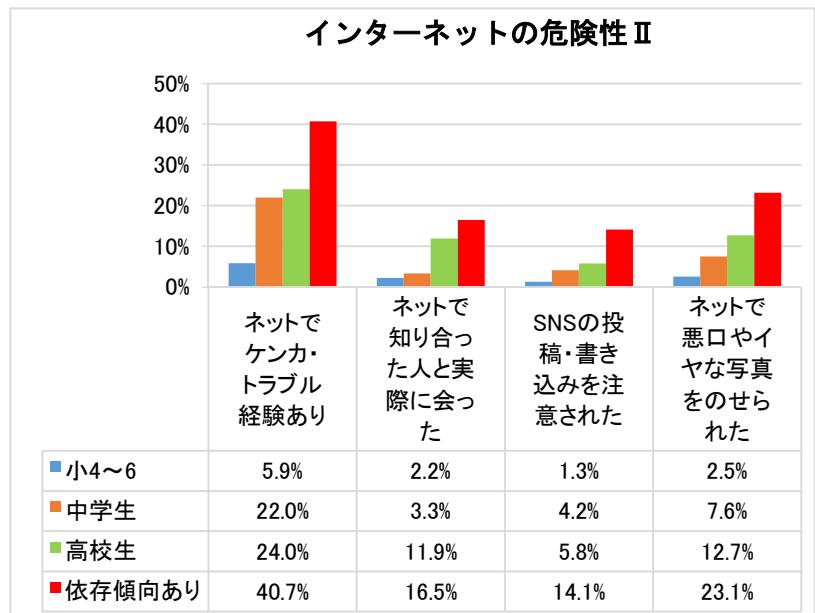
また、「依存傾向あり」で最も顕著なのは、「会ったことがない人とインターネット上のやりとり」で、64.3%が「経験あり」と答えています。インターネットでの出会いから多くの事件が起きていることから、その危険性を周知する必要があります。



(4) インターネットの危険性 II

右のグラフは、インターネット上の「ケンカ・トラブル」、「知り合った人と実際に会った」、「SNSの書き込みを注意された」、「ネットで悪口を言われた」の経験がある子どもの割合を校種別に表し、さらに「依存傾向あり」と比較したものです。

こちらも、校種が上がるにつれ、経験したことがある子どもの割合が増加していることがわかります。また、「依存傾向あり」の子どもは、ネット上で「ケンカ・トラブル」を経験している割合が高くなっています。トラブルに巻き込まれないような利用方法を、自分たちで考えることが必要です。

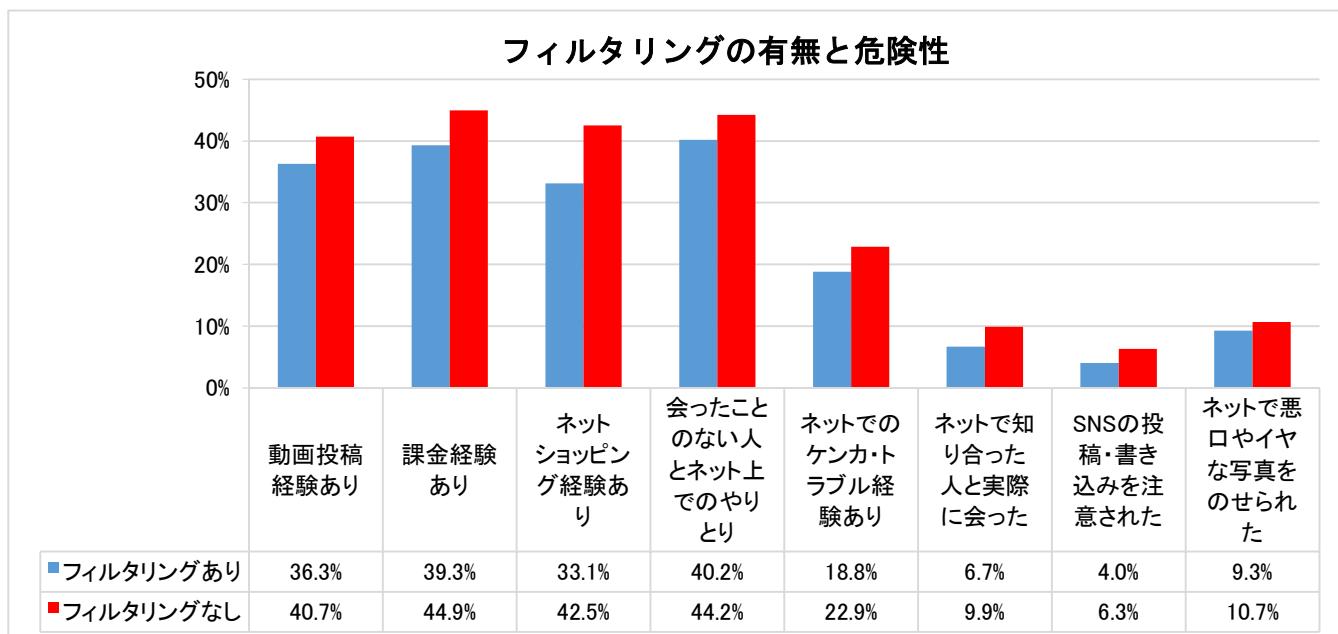


(5) フィルタリングの有用性

フィルタリングの有用性を調べるため、フィルタリングを設定している子どもとしていない子どもで、前述したインターネットの危険性との関連を比較しました。

すべての項目で、フィルタリングを設定している子どもの方が危険な経験が少ないことがわかりました。フィルタリングは子どもを危険から守る有用性があると言えます。

しかし、インターネットには、携帯電話だけでなくタブレット、ゲーム機、パソコン等様々な機器から接続できます。フィルタリングが万全でないことを理解し、インターネットを安全に利用できるよう、各々が考えながら利用することが大切です。



7 子どものインターネット利用状況に関する保護者アンケートの結果

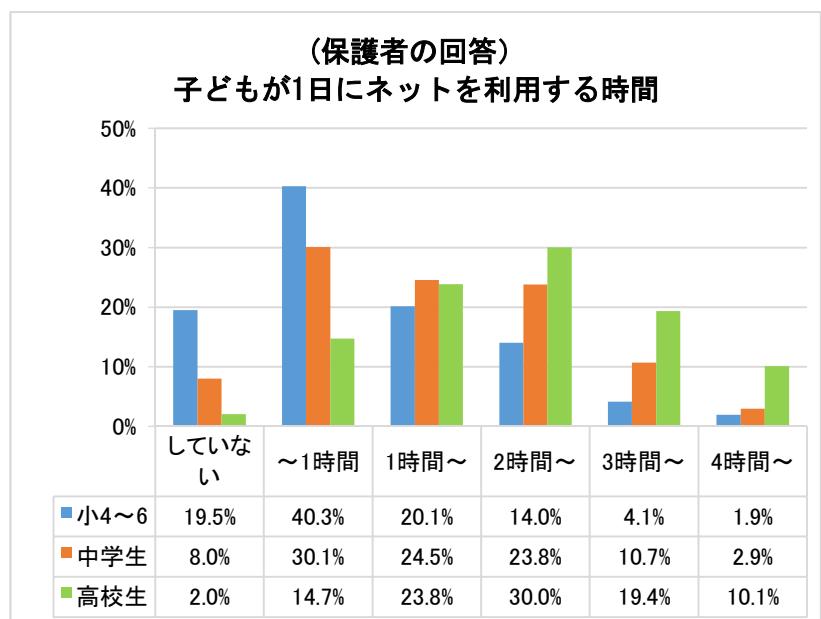
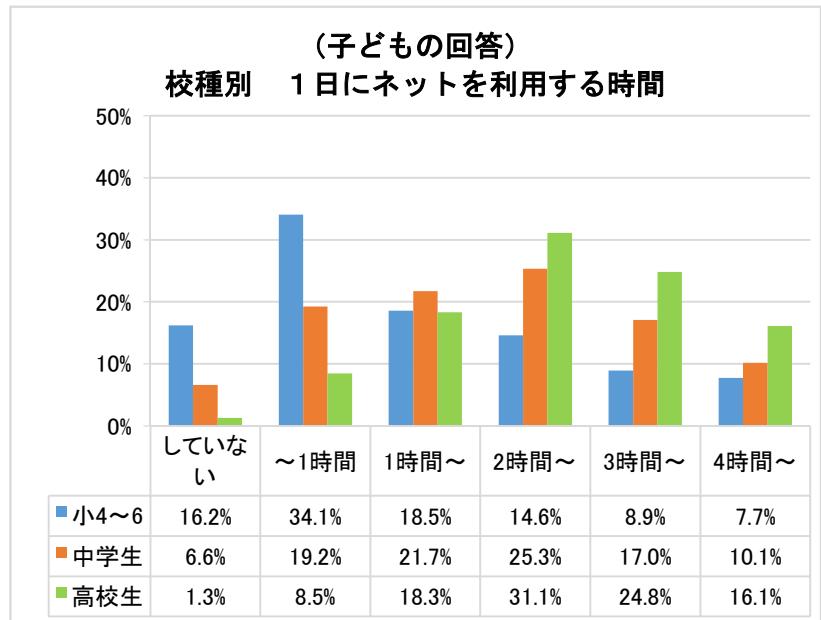
昨年度に続き、今年度も保護者を対象にした子どものインターネット利用状況に関するアンケートを実施しました。アンケート結果からは、子どものインターネット利用状況に関する子どもと保護者の認識の違いがはっきりと表れました。

(1) 1日にネットを利用する時間

右のグラフは、「1日にインターネットを利用する時間」について、子どもと保護者の回答をまとめたものです。

2つのグラフを見比べることで、保護者と子どもの認識が異なることがわかります。例えば、「ネット利用4時間以上」と答えている割合で比較してみます。以下、() 内は保護者の割合です。

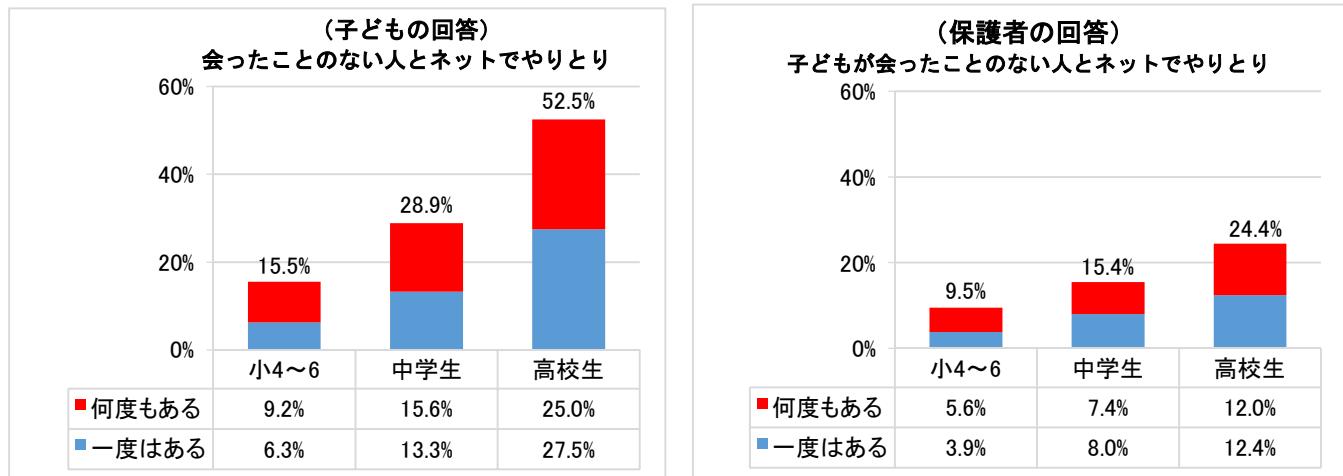
小学4～6年生 7.7 (1.9) %、中学生 10.1 (2.9) %、高校生 16.1 (10.1) %となっています。保護者が、子どものネット利用の実態を把握出来ていない状況がわかります。



(2) 会ったことのない人とネットでやりとり

下のグラフは、「子どもが会ったことのない人とネットでやりとりをしたことがあるか」という質問に対し、子どもと保護者の回答をまとめたものです。

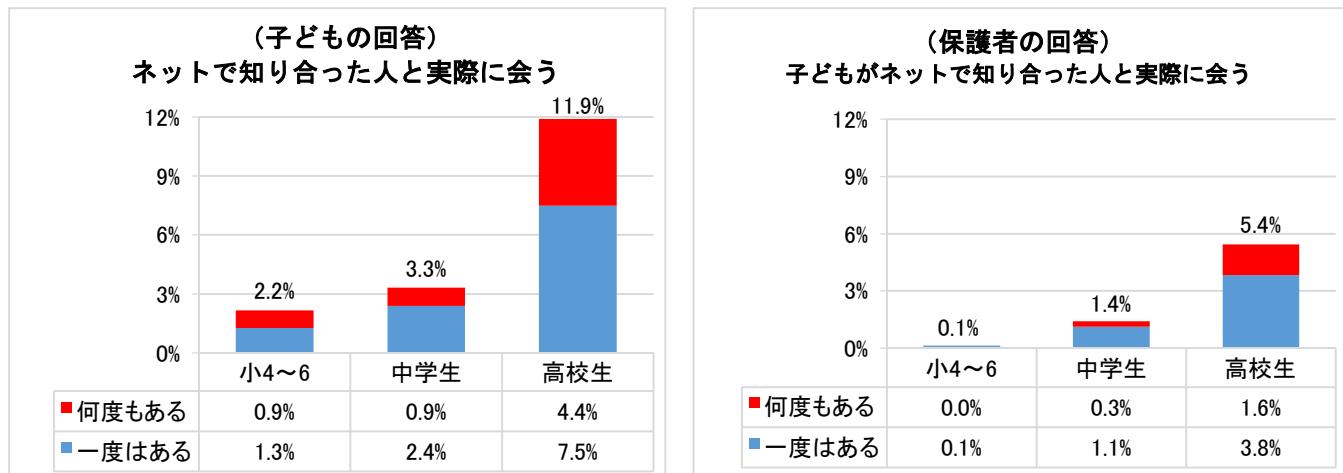
小学4～6年生 15.5 (9.5) %、中学生 28.9 (15.4) %、高校生 52.5 (24.4) %と、どの校種も2倍程度、子どもの方が高い割合となっています。子どもがゲーム機やスマホで何をしているのか保護者は把握できていないことがわかります。



(3) ネットで知り合った人と実際に会う

下のグラフは、「子どもがネットで知り合った人と実際に会ったことがあるか」について、子どもと保護者の回答をまとめたものです。

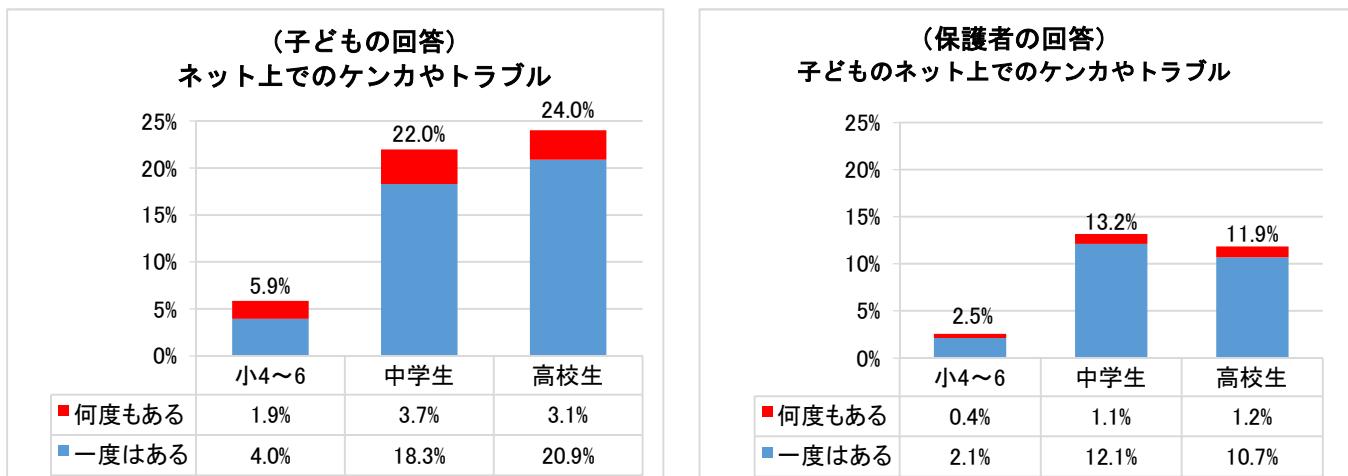
小学4～6年生 2.2 (0.1) %、中学生 3.3 (1.4) %、高校生 11.9 (5.4) %と、どの校種も保護者が現状を把握していないことがわかります。特に高校生の 11.9 %がネットで知り合った人と会っているにもかかわらず、保護者は約 5.4 %しか把握していません。子どもたちからは、「同じ趣味の人と会う」、「好きなバンドのコンサート会場で一緒に盛り上がる」など、悪いことっていないという声も聞かれます。危険な事件に巻き込まれないよう、まずは大人が子どもの利用実態を知る努力が必要です。



(4) ネット上でのケンカやトラブル

下のグラフは、「子どもがネット上でのケンカやトラブルになったことがあるか」について、子どもと保護者の回答をまとめたものです。

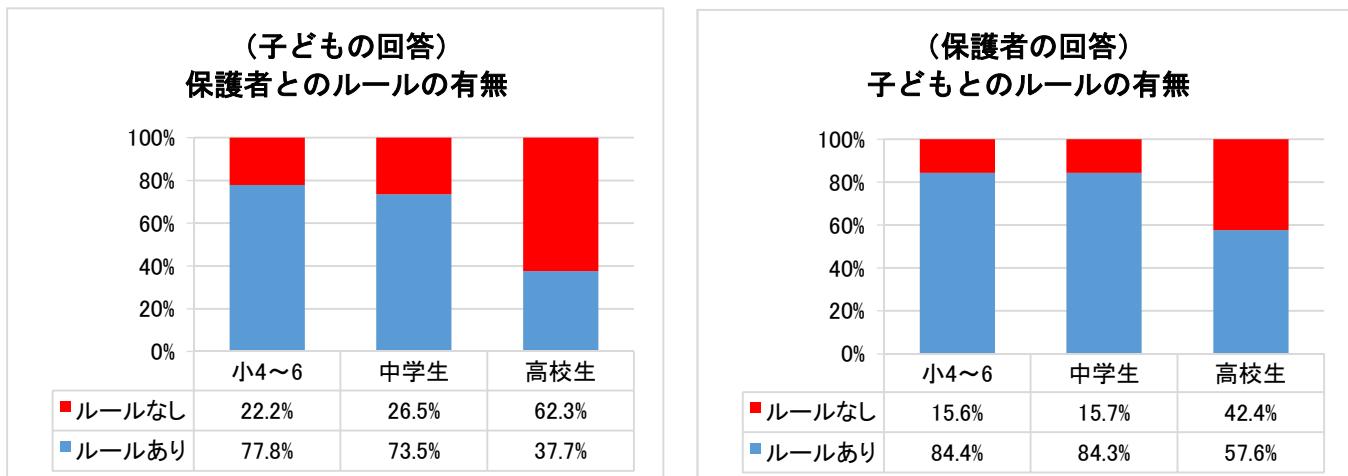
小学4～6年生5.9(2.5) %、中学生22.0(13.2) %、高校生24.0(11.9) %となっています。保護者が把握している以上に、子どもたちはネット上でのトラブルに巻き込まれてしまっています。特にスマホは、子どもが何をしているのか確認することが困難なので、ネット上でトラブルに遭わないよう、どうすれば良いのか、子どもとコミュニケーションを取ることが必要です。



(5) 保護者とのルールの有無

下のグラフは、「子どもと保護者のルールの有無」についての回答をまとめたものです。

小学4～6年生77.8(84.4) %、中学生73.5(84.3) %、高校生37.7(57.6) %で、「ルールあり」と答えたのは、子どもより保護者の方が多い結果となりました。高校生においては、ルールの有無に関する認識の差があり、年代に応じたルールづくりを進めることが重要です。また、子どもの利用状況を確認し、状況の変化が生じた場合には、子どもと話し合って、ルールを見直す必要です。

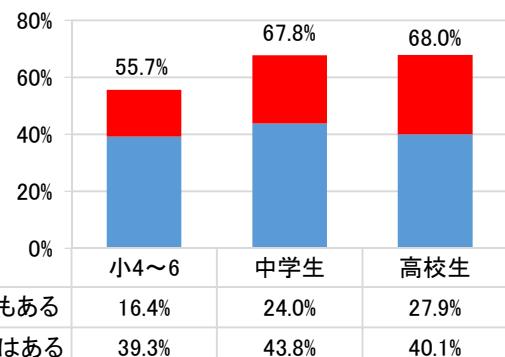


(6) 保護者とのルールの順守

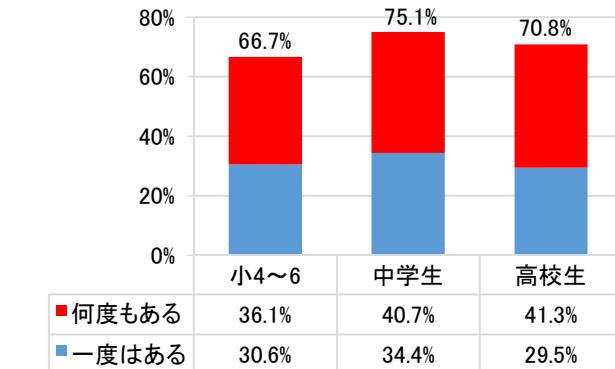
下のグラフは、「子どもと保護者の間でのルールを破ったことがあるか」について、子どもと保護者の回答をまとめたものです。

小学4～6年生55.7(66.7)%、中学生67.8(75.1)%、高校生68.0(70.8)%が、「子どもはルールを破ったことがある」と答えています。また、「何度もルールを破ったことがある」と答えた保護者の割合が子どもの割合よりも多いことから、保護者の方が厳格なルールの運用を求めていると考えられます。年齢が上がると友達関係や塾等の事情が加わる等、一度決めたルールでは対応できなくなることがあります。子どもがルールを破ってしまう前に、親子で実態に即したルールに変えていく必要があります。

(子どもの回答)
保護者とのルールを破ったことがある



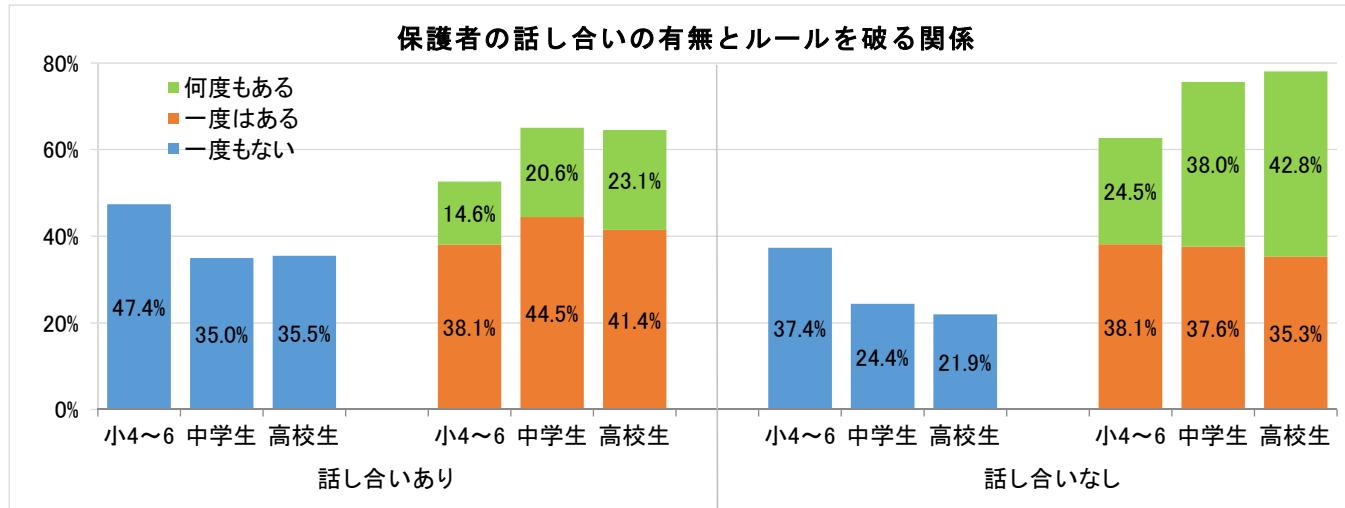
(保護者の回答)
子どもがルールを破ったことがある



8 子どもと保護者との話し合いの有無とルール・依存の関係

(1) 保護者との話し合いの有無とルールを破る関係

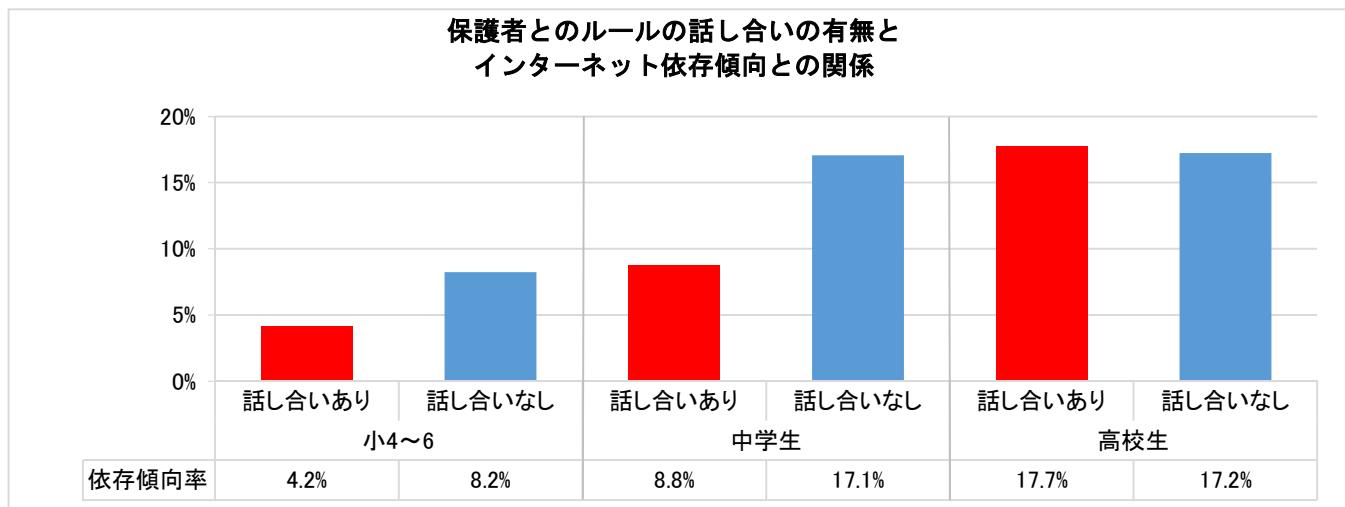
下のグラフは、「子どもと保護者のルールに関する話し合いの有無」と、「ルールを破ったかどうか」の関係をまとめています。「話し合いあり」の方が、小・中・高校生いずれもルールを破る割合は、低くなっています。家庭でのルールは話し合って決める方が有効であることがわかりました。



(2) 保護者との話し合いの有無とインターネット依存傾向との関係

下のグラフは、「子どもと保護者のルールに関する話し合いの有無」と、「インターネット依存傾向」との関係をまとめています。「話し合いあり」の方が、小学4～6年生・中学生では、インターネット依存傾向が低い結果となっています。高校生には差が見られませんでしたが、依存傾向が上昇しているため、対策の検討が必要です。

子どもと保護者が携帯電話等を利用するルールについて話し合いを行うことは、依存傾向にならないようにするためにも、有効だと言えるので、ルールづくりやルールの見直しの際に話し合って決めることが重要です。



ひょうごケータイ・スマホアンケート

わたし じぶん しよう じつたい しら きょうりょく
私たちは、自分たちのスマホ使用の実態を調べています。ご協力お願いします。

～ワークショップ メンバー一同～

あなたの学年、性別をおしえてください。

(小学校) 年生 (男 · 女)

1. あなたは、けいたい電話を持っていますか？1つに○をつけてください。

1. 持っていない



2. ガラケー (キッズけいたい)



3. スマホ



4. 両方

2. 学校から帰ってから、一番長くすることはどれですか？1つに○をつけてください。

1. インターネット (ラインやツイッター、ユーチューブなどの動画・ゲームなど)

2. テレビ

3. 勉強 (ネット以外)

4. 読書 (ネット以外)

5. 遊び (ネット以外)

3. けいたい電話やゲーム機などでどれくらいインターネットをしていますか？

1. しない

2. ~1時間

3. 1時間~

4. 2時間~

5. 3時間~

6. 4時間~

質問3で「1. しない」に○をした人はこれで終わりです

4. あなたが一番、よくインターネットをしているもの、1つに○をつけてください。

(お父さんやお母さんのものも含む)

1. ガラケー (キッズ向け)

2. スマホ

3. ゲーム機 (3DS、スイッチなど)

4. 音楽プレーヤー (アイポッドなど)

5. パソコン

6. タブレット

7. テレビ

8. その他 ()

5. あなたが、インターネットを使って、一番よくするのは次のどれですか？1つに○をつけてください。

1. ラインやツイッター (SNS)

2. ゲーム

3. ユーチューブなどの動画

4. 勉強

5. その他 ()

☆アンケートはこれでおわりです。ご協力ありがとうございました。



ひょうごケータイ・スマホアンケート (小 中 高) () 年 (男 女)

私たちは、自分たちのスマホ使用の実態を調べています。ご協力お願いします。

～ワークショップ メンバー一回～

1. 夜、何時ごろに寝ますか？

1. ～10時 2. 10時～11時 3. 11時～12時 4. 12時～1時 5. 1時～

2. イライラすることがありますか？

1. よくある 2. ある 3. あまりない 4. ない

3. 勉強に自信がありますか？

1. ない 2. あまりない 3. 少しある 4. ある

4. 学校から帰ってから、一番長くすることはどれですか？

1. ネット(SNS・動画・ゲームなど) 2. テレビを見る 3. 勉強(ネット以外) 4. 読書(ネット以外) 5. 遊び(ネット以外)



5. あなたは携帯電話を持っていますか？

1. 持っていない 2. ガラケー(キッズ携帯) 3. スマホ 4. 両方

6. 一日どれくらいインターネットを使っていますか？(タブレット、ゲーム機、パソコン、保護者のものでのネット接続を含む)

1. していない 2. ～1時間 3. 1時間～ 4. 2時間～ 5. 3時間～ 6. 4時間～

※6. で「1. していない」に○をした人はこれで終わりです。

ここから下は 6. で2～6に○をした人だけ答えてください

7. 一番、よくネット接続するのは何ですか。1つだけ○をつけてください。(保護者のものでの接続も含む)

1. ガラケー(キッズ携帯) 2. スマホ 3. ゲーム機(3DS等) 4. 音楽プレーヤー(iPod-touch等)
5. パソコン 6. タブレット 7. テレビ 8. その他()

8. ネットを使って、一番、よくするのは次のどれですか？1つだけ○をつけてください。

1. LINEやツイッター(SNS) 2. ゲーム 3. YouTube等の動画 4. 勉強 5. その他

9. 学校から帰ってから、携帯電話等をどれくらいの間隔(かんかく)で見ますか？

1. 1時間～ 2. 30分 3. 10分 4. 5分 5. 1分以内

10. LINEなどで「既読(きどく)」がついたら、どれくらいで返信しようと思いませんか？

1. 気にしない 2. 30分 3. 10分 4. 5分 5. 1分以内

11. あなたは自分や友達の顔が映っている動画や写真をSNSにアップしたことがありますか？

(YouTube、ツイッター、インスタグラム、LINE LIVE、TikTok等)

1. 一度もない 2. 一度はある 3. 何度もある

12. 今までの、ゲームやスタンプなどへの課金(ネットでお金を払う)の合計はどれくらいですか？

(ポイントを貯めた課金(LINEポイント、フリーコインなど)も含む)

1. 一度もない 2. ～500円 3. 500円～ 4. 1,000円～ 5. 10,000円～ 6. 30,000円～

13. 今までの、ネットでの買い物(Amazon、メルカリ、ZOZOTOWNなど)の合計はどれくらいですか？

1. 一度もない 2. ～500円 3. 500円～ 4. 1,000円～ 5. 10,000円～ 6. 30,000円～

14. LINEなどで、けんかやトラブルになったことはありますか？

1. 一度もない 2. 一度はある 3. 何度もある

15. ネット上で、悪口を書かれたり、イヤな写真をのせられたことはありますか？

1. 一度もない 2. 一度はある 3. 何度もある

16. 会ったことがない人とネット上でやりとりをしたことはありますか？

1. 一度もない 2. 一度はある 3. 何度もある

17. ネットで知り合った人と実際に会ったことはありますか？

1. 一度もない 2. 一度はある 3. 何度もある

18. SNSの投稿や書き込みを人から批判や注意されたことはありますか？

1. 一度もない 2. 一度はある 3. 何度もある

19. あなたはどのようなフィルタリング機能を設定していますか？(当てはまるものすべてに○をつけて下さい)

1. 設定していない 2. 有害サイトアクセス制限 3. 利用時間制限 4. 使用アプリ制限
5. その他() 6. わからない

裏面に続きます

20. 携帯電話等の使い方のルールを決めていますか? (①~⑤まですべて答えてください)

- ①-1 自分の中でのルール 1. ある 2. ない
①-2 決めたルールを破ったことがありますか? (①-1で「2. ない」を選んだ人は回答不要)
1. 一度もない 2. 一度はある 3. 何度もある

- ②-1 友達とのルール 1. ある 2. ない

- ②-2 決めたルールを破ったことがありますか? (②-1で「2. ない」を選んだ人は回答不要)
1. 一度もない 2. 一度はある 3. 何度もある

- ③-1 学校のルール 1. ある 2. ない

- ③-2 決めたルールを破ったことがありますか? (③-1で「2. ない」を選んだ人は回答不要)
1. 一度もない 2. 一度はある 3. 何度もある

- ③-3 ルールはクラスや生徒会・児童会などで話し合って決めましたか 1. はい 2. いいえ

- ④-1 保護者とのルール 1. ある 2. ない

- ④-2 決めたルールを破ったことがありますか? (④-1で「2. ない」を選んだ人は回答不要)
1. 一度もない 2. 一度はある 3. 何度もある

- ④-3 ルールは保護者と話し合って決めましたか? 1. はい 2. いいえ

⑤ 一番守っていないルールはどれですか? 1つだけ○をつけてください。

1. ない 2. 使う場所 3. 使う時間 4. 課金などの金額 5. 連絡しても良い相手
6. 知らない人と会わぬこと 7. その他 ()

21. 携帯電話を利用するようになってから、普段の生活で変わった事はありますか?

(「1. ない」以外を選択する場合は当てはまるもの3つまで○をつけて下さい)

1. ない 2. 寝る時間が遅くなった 3. 外で遊ばなくなった 4. 成績がさがった
5. 成績があがった 6. 友達と仲良くなつた 7. 友達と仲が悪くなつた
8. 毎日が楽しくなつた 9. 毎日が楽しくなくなつた

インターネット夢中度アンケート ★★★ ここからは、兵庫県青少年本部からの質問です ★★★

- 1 あなたはインターネットに夢中になっていると感じていますか? (たとえば、前回にネットをしたことを考えたり、次回ネットをすることを待ち望んでいたり、など) 1. はい 2. いいえ
- 2 あなたは、満足をえるために、ネットを使う時間をだんだん長くしていかねばならないと感じていますか? 1. はい 2. いいえ
- 3 あなたは、ネット使用を制限したり、時間を減らしたり、完全にやめようとしたが、うまくいかなかつたことがたびたびありましたか? 1. はい 2. いいえ
- 4 ネットの使用時間を短くしたり、完全にやめようとした時、落ち着かなかつたり、不機嫌(ふきげん)や落ち込み、またはイライラなどを感じますか? 1. はい 2. いいえ
- 5 あなたは、使い初めに意図したよりも(はじめに思つたよりも)、長い時間オンラインの状態で(ネットにつながつて)いますか? 1. はい 2. いいえ
- 6 あなたは、ネットのために大切な人間関係、学校のことや、部活のことを台無し(ダメ)にしたり、あやうくするような(きけんな)ことがありましたか? 1. はい 2. いいえ
- 7 あなたはネットへの熱中のしすぎをかくすために、家族、学校の先生やその他の人たちに、うそをついたことがありますか? 1. はい 2. いいえ
- 8 あなたは、問題から逃げるために、または、絶望(ぜつぼう)的な気持ち(希望がない)、罪悪(ざいあく)感(うしろめたい、心苦しい気持ち)、不安、落ち込みなどといった、いやな気持から逃げるために、ネットを使いますか? 1. はい 2. いいえ

ひょうごケータイ・スマホアンケート（保護者向け）

私たちは、スマホ使用の実態を調べています。ご協力お願いします。

～ワークショップ メンバー一問～

※お子さんの情報を記入ください→（小 中 高）（　　）年（男 女）

1. あなたは、携帯電話を持っていますか？

1. 持っていない 2. ガラケー 3. スマホ 4. 両方



2. お子さんは、携帯電話を持っていますか？

1. 持っていない 2. ガラケー（キッズ携帯） 3. スマホ 4. 両方

3. お子さんが、学校から帰ってから、一番長くすることはどれですか？

1. ネット（SNS・動画・ゲームなど） 2. テレビ視聴 3. 勉強（ネット以外） 4. 読書（ネット以外） 5. 遊び（ネット以外）

4. あなたは、一日どれくらいインターネットを使っていますか？

（タブレット、ゲーム機、パソコン等でのネット接続を含む）

1. していない 2. ~1時間 3. 1時間~ 4. 2時間~ 5. 3時間~ 6. 4時間~

5. お子さんは、一日どれくらいインターネットを使っていますか？

（タブレット、ゲーム機、パソコン保護者のものでのネット接続を含む）

1. していない 2. ~1時間 3. 1時間~ 4. 2時間~ 5. 3時間~ 6. 4時間~

※5. で「1. していない」に○をした方はこれで終わりです。

ここから下は 5. で2~6に○をした方だけ答えてください。

6. お子さんは、お子さん自身や友達の顔が映っている動画や写真をSNSにアップしたことがありますか？

（YouTube、ツイッター、インスタグラム、LINE LIVE、TikTok等）

1. 一度もない 2. 一度はある 3. 何度もある

7. お子さんの、今までのゲームやスタンプなどへの課金（ネットでお金を払う）の合計はどれくらいですか？

（ポイントを貯めた課金（LINEポイント、フリーコインなど）も含む）

1. 一度もない 2. ~500円 3. 500円~ 4. 1,000円~ 5. 10,000円~ 6. 30,000円~

8. お子さんの、今までのネットでの買い物（Amazon、メルカリ、ZOZOTOWNなど）の合計はどれくらいですか？

1. 一度もない 2. ~500円 3. 500円~ 4. 1,000円~ 5. 10,000円~ 6. 30,000円~

9. お子さんが、LINEなどで、けんかやトラブルになったことはありますか？

1. 一度もない 2. 一度はある 3. 何度もある

10. お子さんが、ネット上で、悪口を書かれたり、イヤな写真をのせられたことはありますか？

1. 一度もない 2. 一度はある 3. 何度もある

11. お子さんが、会ったことがない人とネット上でやりとりをしたことはありますか？

1. 一度もない 2. 一度はある 3. 何度もある

裏面に続きます

12. お子さんが、ネットで知り合った人と実際に会ったことはありますか？

1. 一度もない 2. 一度はある 3. 何度もある

13. お子さんが、SNSの投稿や書き込みを人から批判や注意されたことがありますか？

1. 一度もない 2. 一度はある 3. 何度もある

14. お子さんは、どのようなフィルタリング機能を設定していますか？（当てはまるものすべてに○をつけて下さい）

1. 設定していない 2. 有害サイトアクセス制限 3. 利用時間制限 4. 使用アプリ制限
5. その他（ ） 6. わからない

15. お子さんは携帯電話等の使い方のルールを決めていますか？（①～⑤まで、すべて答えてください）

① お子さんの中でのルール 1. ある 2. ない 3. わからない

② 友達とのルール 1. ある 2. ない 3. わからない

③ 学校のルール 1. ある 2. ない 3. わからない

④-1 家庭のルール 1. ある 2. ない

④-2 お子さんは、決めたルールを破ったことがありますか？（④-1で「2. ない」を選んだ人は回答不要）
1. 一度もない 2. 一度はある 3. 何度もある

④-3 ルールはお子さんと話し合って決めましたか？ 1. はい 2. いいえ

⑤ お子さんが一番守っていないルールはどれですか？ 1つだけ○をつけてください。

1. ない 2. 使う場所 3. 使う時間 4. 課金などの金額 5. 連絡しても良い相手
6. 知らない人と会わないこと 7. その他（ ）

16. 携帯電話を利用するようになってから、お子さんの普段の生活で一番変わった事は何ですか？

（「1. ない」以外を選択する場合は当てはまるもの3つまで○をつけて下さい）

1. ない 2. 寝る時間が遅くなった 3. 外で遊ばなくなった 4. 成績がさがった
5. 成績があがった 6. 友達と仲良くなつた 7. 友達と仲が悪くなつた
8. 毎日が楽しそうになつた 9. 毎日が楽しくなさそになつた

17. 携帯電話等のことで、ご意見や困りごとなどがあれば、ご自由にお書きください。

以上です。ご協力ありがとうございました。



分析 兵庫県立大学環境人間学部 准教授 竹内 和雄
神戸親和女子大学発達教育学部 教授 金山 健一

アンケート結果に関するお問合せ

公益財団法人兵庫県青少年本部企画部県民運動担当
(兵庫県企画県民部女性青少年局青少年課内)
〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1
TEL 078-362-3142
FAX 078-362-3957
E-mail seishonen@pref.hyogo.lg.jp